

《 障 害 区 分 表 》

《 実 施 種 目 一 覧 表 》

●チャレンジ(初心者)クラス

| 障 害 区 分 | | 障害区分番号 |
|-----------|-------|--------|
| 障害の種類は問わず | 水泳初心者 | 0 |

【チャレンジ(初心者)クラス・午前の部】

| 種目番号 | 競技方法 |
|------|--------------------------------------|
| ① | チャレンジ15m(歩行・浮具・介助「あり」の部) ※制限時間3分 |
| ② | チャレンジ25m(歩行・浮具・介助「あり」の部) ※制限時間5分 |
| ③ | チャレンジ25m(歩行・浮具・介助「なし」の部) ※制限時間5分 |
| ④ | 10分間泳(浮具・介助「あり」の部) ※最長の距離を25mとする。 |

●はばたき(初級者)クラス(25m)〈自由形・背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライ〉

| 障 害 区 分 | | | 障害区分番号 | |
|---|--|---|---------------------------------------|----|
| 身 体 ・ 精 神 障 害 の 部 | 肢 体 不 自 由 (I) | 上 肢 | 手部切断 | 1 |
| | | | 片前腕切断または、片上肢不完全 | 2 |
| | | | 片上腕切断または、片上肢完全 | 3 |
| | | 両前腕切断または、両上肢不完全 | 4 | |
| | | 両上腕切断または、両上肢完全 | 5 | |
| | | 片前腕 および 片上腕切断 | 5 | |
| | 下 肢 | 片下腿切断または、片下肢不完全 | 6 | |
| | | 片大腿切断または、片下肢完全 | 7 | |
| | | 両下腿切断または、両下肢不完全 | 8 | |
| | 上 下 肢 | 両大腿切断または、両下肢完全 | 9 | |
| | | 片下腿 および 片大腿切断 | 9 | |
| | | 片上肢切断 および 片下肢切断 | 10 | |
| 体 幹 | 片上肢不完全 および 片下肢不完全 | 10 | | |
| | 多肢切断または、片上肢完全 および 片下肢完全 | 11 | | |
| | 両上肢不完全 および 両下肢不完全 | 11 | | |
| 神 経 障 害 の 部 | 肢 体 不 自 由 (II) | 脳 原 性 麻 痺 以 外 の 車 椅子 常 用 | 第7頸髄まで残存 | 13 |
| | | | 第8頸髄まで残存 | 14 |
| | | | 下肢麻痺で座位バランスなし | 15 |
| | | | 下肢麻痺で座位バランスあり | 16 |
| | 肢 体 不 自 由 (III) | 脳 原 性 麻 痺 | 四肢麻痺(車いす常用) または、 上肢に著しい不随意運動を伴う走不能 | 17 |
| | | | 両下肢麻痺または、 上肢に軽度の不随意運動を伴う走不能 | 18 |
| | | | 片側障害で片上肢機能全廃 | 19 |
| | | | その他の片側障害で走不能 | 20 |
| | | | その他走可能 | 21 |
| | (IV) | | 浮具使用(※制限時間5分) | 22 |
| | 視 覚 障 害 者 | | 視力0から0.01まで ※1 ※2 | 23 |
| | | その他視覚障害 | 24 | |
| 聴 覚 障 害 者 | | 聴覚・平衡機能障害、音声・言語機能障害、 そしやく機能障害 | 25 | |
| 内 部 障 害 者 | | (医師の意見書の添付を要する) | 26 | |
| 精 神 障 害 者 | | | 27 | |
| 知 的 障 害 の 部 | 知 的 障 害 者 | 1・2度 小学生 | 28 | |
| | | 1・2度 中学生以上 | 29 | |
| | | 3度 小学生 | 30 | |
| | | 3度 中学生以上 | 31 | |
| | | 4度 小学生 | 32 | |
| | | 4度 中学生以上 | 33 | |

【はばたき(初級者)クラス・午後の部】

| 種目番号 | 競技方法 |
|------|-----------------------|
| ⑥ | 25m自由形 (自分だけでガンバルの部) |
| ⑦ | 25m平泳ぎ (自分だけでガンバルの部) |
| ⑧ | 25m背泳ぎ (自分だけでガンバルの部) |
| ⑨ | 25mバタフライ(自分だけでガンバルの部) |

- ※1 視力は「矯正後の良い方の視力」で判断する。
 ※2 障害区分23は光を通さないゴーグルを着用する。

《 注 意 事 項 》

- ① 「チャレンジクラス」と「はばたきクラス」両方に参加することはできない。
- ② 「チャレンジクラス」1種目もしくは、「はばたきクラス」1種目までとする。
- ③ 申込書には必ず参考タイムを記載すること。
- ④ 「チャレンジクラス」の15m・25m(歩行・浮具・介助あり)では、泳者は歩行しても浮具を使用しても良い。また介助者は声掛け、伴泳はしても良い。但し、泳者よりも前に進むこと、泳者に触れることをしてはならない。
- ⑤ 「チャレンジクラス」種目番号④は、制限時間10分以内で泳ぎ切れる距離を記載すること。ただし、最長の距離を25mとする。
- ⑥ 「チャレンジクラス」、「はばたきクラス」の肢体不自由(IV)「浮具使用」では制限時間を5分以内とする。
- ⑦ 「はばたきクラス」肢体不自由(IV)は肢体不自由児者のみとする。